

小学校 2年

問いの答えをみつけよう！

守口市立さつき学園

教科

国語

単元名

おにごっこ

本時のねらい

- ・本文の2つの問いに対する答えを見つけ、説明文の構造を理解する。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・視覚的に説明文の構造が理解できるよう、デジタル教科書を使い2つの問いに対する答えを色分けする。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ iPad ・ デジタル教科書 ・ AppleTV

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○前時を振り返る。 1段落目にある筆者の問いについて振り返る。	○前回の授業でデジタル教科書に線を引いたところを見返し、筆者の問いを振り返る。
展開 (30分)	○本時のめあてを提示する。 【本時のめあて『といのこたえ「どんな」と「なぜ」を見つけよう。』】 ○本文を音読し、形式段落を確認する。2段落目について全体で確認しながら、問いの答えを探す。 ○3段落目以降は、2段落目と同じ視点で、子ども同士で協力して問いの答えを探す。	○デジタル教科書を使用し、色分けして答えの文に線を引く。 (「どんな」：赤 「なぜ」：青)
まとめ (10分)	○問いの答えを発表し、全体で共有する。	○自分の考えた色分けを、AppleTVを使って全体に共有し、考えた理由を発表する。

1人1台端末を活用した活動の様子



写真1 デジタル教科書を活用して段落分けをする様子



写真2 「どんな」を赤、「なぜ」を青に色分けして線を引く様子



写真3 自分の考えやその理由を発表する様子

児童生徒の反応や変容

- ・紙の教科書では、自分の答えに自信がないと線をひくことをためらう児童もいたが、デジタル教科書を使うことで簡単に修正することができるので、繰り返し取り組むことができた。
- ・紙に線を引くことに時間がかかる児童もデジタル教科書を活用すると簡単に線を引くことができるので、授業のまとめで共有する時間をしっかりと確保することができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・線の色分けして引くことで、どの問いに対する答えが視覚的にわかりやすい。
- ・デジタル教科書に線を引かせることで、AppleTVでミラーリングし、児童の端末の画面をそのまま映すことができるので発表がしやすい。